



帯広西ロータリークラブ

第2389回例会

会報

2022.6.16



■RI第2500地区スローガン■

ロータリーの素晴らしさを
広めましょう

■クラブ・テーマ■

覧古考新～感謝と恩返し～

会長報告

小谷 典之 会長

本日新入会員の方を迎えるということで、本年度79名からスタートしましたが現在86名と大所帯になっております。確か最高の会員数が89名だったかと思えますので、あと3名純増しますと過去最高に並ぶと、あと4名で90名というところまでできました。新入会員おめでとうございます。



先週の土曜日、鶴見ガバナーノミニー所属の紋別港RC創立50周年記念式典に来賓として出席して参りました。コロナの関係もありましてあまり人を呼ばないということもありまして紋別市長をはじめ漆崎ガバナーなどの来賓、第4分区の遠軽RC、滝上RC、中湧別RC、雄武RC、興部RCの会長幹事、スポンサーである紋別RCのメンバーなど総勢50人ほどが参加されていました。びっくりしたのが点鐘は会長ではなく、創立50周年の実行委員長がやっていたことに驚きました。コロナの影響もありまして式典だけで終了しました。前日の夜には鶴見ガバナーノミニーのご招待で、今年度の池田地区幹事と3人で美味しい居酒屋に行きました。その時の話で今年度地区幹事をやられてる池田地区幹事ですが今年47歳で、驚いたことにクラブの幹事も兼任しているんです。なせそんなにロータリー好きなのと聞いたら、実はガバナー年度始まる前に本当は70代の方が地区幹事だったんですが、すい臓がんで急死されて、急遽地区幹事をやることになったということで、クラブ幹事と地区幹事を兼任されてもうすぐ1年が終わるということで、大変でしたねと聞いたら大変だったけど大変勉強になりましたと、お酒の席でしたが愚痴も文句も一切出ない方でした。この方はすごい人だなお話を聞いていたのですが、会員数20名の釧路ベイRC、29名の紋別港RCからガバナーを輩出することの苦労話をいろいろと聞かせてもらいましたが、人に頼らない少ない人数の中で自分で何とかしなければならないという気持ちでいるものですから、やるしかないという満足感のある顔でお酒を飲んでる姿を見て感銘を受けました。2年後ですが西クラブも地区協議会から始まりまして、地区大会の準備をしなければならないなど、その二人のお話を聞きながら身の引き締まる思いでした。本日は理事、委員長の退任挨拶ということで興味深く聞かせてもらおうと思います。

会務報告

工藤 正宏 幹事

- ①帯広東RC、移動例会開催のご案内
日時 6月21日(火)午後6時30分
場所 とかち館
- ②帯広西RC、スポーツ大会・年度末最終夜間例会開催のご案内
◇スポーツ大会
～ゴルフ～
日時 6月30日(木)集合 午前8時30分
(9:00スタート)
場所 帯広国際CC
～パークゴルフ～
日時 6月30日(木)集合 午前9時30分
(10:00スタート)
場所 ちろっとの森パークゴルフ場
(幕別百年記念館隣)
- ◇年度末最終夜間例会
日時 6月30日(木)午後6時30分
場所 北海道ホテル
- ③市内4ロータリークラブ最終夜間例会開催のご案内
・帯広RC
日時 6月22日(水)午後6時
場所 ホテル日航ノースランド帯広
・帯広北RC
日時 6月24日(金)午後6時30分
場所 ホテル日航ノースランド帯広
・帯広南RC
日時 6月27日(月)午後6時30分
場所 北海道ホテル
・帯広東RC
日時 6月28日(火)午後6時30分
場所 ホテル日航ノースランド帯広
- ④帯広RC、6月29日(水)の例会は、休会と致します。

**新会員紹介**

伊藤 公康 会員増強委員長

石原 潤 会員紹介

推薦者 辻田 茂生 会員

本日石原潤君をご紹介させて頂くことを大変嬉しく思います。石原君とは北海道中小企業家同友会で一緒しております、持ち前のリーダーシップと決断力で昨年末に事業承継しております、長



会長 小谷 典之 副会長 田中 耕吾 会場監督理事 天野 清一 発行：広報委員会
幹事 工藤 正宏 副会長 谷脇 正人 プログラム委員理事 立崎 貴之 委員長 郷 誠一 (副)山口 貴可



例会日/木曜日 12時30分～13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル東館3階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

屋機工さんの社長に就任なさいました。どれ位の決断力かといえますとロータリーにお誘いしたところ、二つ返事で快諾頂きまして、あまりの快諾ぶりに本当のことだと思わなくてしばらく放っておいたら、本当に入るといふ事で慌てて手続きをして本日のこの年度間際のご紹介になりました。大変気さくな活発なバイタリティのある方ですので皆様どうぞよろしくお願い致します。

新会員挨拶

長屋機工の石原と申します。当社はカーポートの施工、農業施設や農業機械の製造と様々な業務を行っております。いわゆる鉄工所です。ですが私自身は溶接もできませんし先程お話しにもありましたが、昨年代表に就任したばかりの未熟者でございます。皆様に教えてもらいながらロータリーの活動を通じて成長していければと思っております。宜しくお願い致します。

石原 潤 会員



天野 清一 会員

一年間会場監督を無事終わることができそうです。

斉藤 正彦 会員

今日理事・委員長の退任挨拶をします。一年間ありがとうございました。またゴルフ同好会第2回例会で準優勝してしまいました。次回は優勝を狙いたいと思います。

岡田 英樹 会員

本日退任挨拶をさせていただきます。

西藤 博行 会員

本日退任挨拶をさせていただきます。一年間ありがとうございました。

宮前 友江 会員

一年間ありがとうございました。心より感謝いたします。

郷 誠一 会員

本日退任挨拶をさせていただきます。

近藤 真治 会員

米山特別寄付は目標達成できました。ありがとうございました。一年間ありがとうございました。

大友 広明 会員

結婚祝いありがとうございました。

北川 勝啓 会員

先日の同好会コンペで馬券当たりました。ありがとうございました。

熊切 宏樹 会員

発表しましたのでニコニコさせていただきます。

ニコニコ献金

熊切 宏樹 親睦活動委員

柴田 和明 会員

一年間大変お世話になりました。ありがとうございました。

山本 範之 会員

一年間大変お世話になりました。ありがとうございました！

上垣香世子 会員

一年間無事終わることができました。ありがとうございます。



ニコニコ	6月16日	27,000円
献金	累計	571,000円 (6月16日現在)

プログラム

「 理事・委員長退任挨拶 」



天野 清一 会場監督

会場監督を無事1年間務めることが出来有難うございました。長平副SAA、河合副SAA、伊東副SAAの皆様1年間本当に例会進行に努力して頂き有難うございました。本当に感謝します。幹事直轄の委員会として工藤幹事には大変お世話になり例会進行シナリオも毎回作成して頂きとても感謝しています。シナリオ作成することで幹事が例会を全て把握することが出来、私も時の幹事の時シナリオ作成しておけば色々な事が見えていたのにと改めて思いました。工藤幹事には感謝しています。次年度幹事頑張ってください。会場監督として至らないところを幹事と副SAAの皆様が助けて頂きとても幸せな会場監督でした。昨年7月1日から始まった小谷会長年度もあと3回となりとても寂しい思いです。7月第一例会から通常例会で順調に進んできましたが、ZOOM例会になり休会になり例会進行もSAAとしてテンションを高めて維持することがとても難しい1年だったなと感じました。次年度からは長平SAAが会場監督として例会を進めて頂きますが先日のクラブ協議会でも参議院選挙に出馬する様なパワーで委員長方針を発表されていたので少しビックリしましたが、元気が会員の皆様にも伝わるのではないかと思います。最後に本当に1年間有難うございました。



近藤 真治 米山記念奨学委員長

米山記念奨学委員会はなんぞや、というところからスタートしまして、いろいろ調べた結果、正しいのかどうかはわかりませんが、米山記念奨学金とは何かを皆さんにより理解してもらい、米山特別寄付金の協力を会員の皆様をお願いするのが委員会の役目なのだと自分なりに解釈しました。その為、皆さんに無理なお願いをした事をお詫び申し上げます。無理なお願いにも関わらず、ご協力いただいた皆様本当にありがとうございました。更に西クラブにとって50周年という特別な年度という事で、勝手に100万円という目標を立てしまい、それに賛同下さってご協力して頂き誠に感謝申し上げます。おかげさまで無事目標達成する事ができました。この1年間本当に勉強になったのと、人の温かみを感じる事ができました。今後は私も積極的に皆さんにご協力していきたいと思っております。また、委員会のメンバーの皆様ご協力ありがとうございました。本当に1年間ご協力ありがとうございました。



山本 範之 ロータリー財団委員長

会員の皆様にはロータリー財団に特段のご理解とご協力をいただき、全会員から100ドル献金、ポリオ献金、また、年次寄付でも多くの会員から、ご寄付を賜りありがとうございました。今年の委員会では、財団の目的である「ロータリーの活動のために、自分たちで基金を貯めて有効に使う」、「世

界的な規模で、影響力のある活動を行う」二つをテーマにして、担当例会では、ロータリー財団の標語である「世界でよいことをしよう」を表題に、我々の寄付を世界各地の奉仕活動に役立て有効に使っている事例を発表させていただきました。財団は、我々の寄付を世界各地の奉仕活動に役立てています、その意義や重要性をご理解いただき、今後とも皆様のご協力をよろしくお願い致します。会員の皆様に感謝を申し上げ、退任の挨拶と致します。



大友 広明 ロータリー情報委員長

今年度クラブテーマ「賢古考新～感謝と恩返し～」実現のため、ロータリーの精神を原点に立ち返りロータリーの神髄を会員皆様に伝わる活動を目指して行きましたが、新型コロナウイルス感染者数の拡大により緊急事態宣言や蔓延処置が発動する中、計画していました活動が中止または変更を余儀なくされました。2回の担当例会の一回目の例会での卓話では、鈴木享元会長に、ロータリーを知る、でお話していただきました。二回目は移動例会でしたがコロナ影響で変更して会場で行いました。家庭集会については、感染防止の観点から飲食が出来ないため中止となりました。新入会員オリエンテーションは、鈴木享元会長、ロータリーの魅力についてお話いただき、最後に小谷会長に締めていただきました。コロナの影響で予定通り行かない一年でしたが、協力いただきました会員の皆様には感謝申し上げます。



郷 誠一 広報委員長

本年度広報委員長を務めさせていただきました郷です。当初委員長の話が来た際、前年の委員長さんのご苦勞をしておりましたのでお断りしたかったのが正直な気持ちでした。今になってみれば一年があっという間で多少は西クラブのお役に立てたのかなと思います。また創立50周年の節目の年に委員長を出来た事を大変嬉しく思います。本年度から会報誌の作製が完全デジタル化へと大きく変わり、オンライン校正システムを取り入れたことによって、委員会の皆さんには戸惑いや不満も有ったと思いますが、ご協力と努力で順調に進めることが出来ました。また毎週のように報告や挨拶される方のもとへ原稿のお願いに現れ、嫌な顔もせずご協力を頂きました事、誠にありがとうございました。最後にもう少し作業が残っていますが会員の皆様のご支援、ご協力に感謝を申し上げ、退任の挨拶とさせていただきます。1年間、有難うございました。



伊藤 公康 会員増強委員長

本年度は会員増強目標会員数85名を目標に掲げさせていただきました。小谷会長をはじめ会員の皆様のお声かけにより年度当初から4名が入会、本日入会の石原君まであわせて7名の新会員を迎えることができました。現在86名の会員となりました。ただ、委員長自ら会員を増やすことができなかったことは大変不甲斐なさを感じております。また、昨今の現状によりリモートでの例会開催や創立50周年記念式典の延期が余儀なくされ、新会員の活躍の場や・交流を多く持てなつたことは、少し残念な気がしました。次年度以降も引き続き、関わりを大切にしていきたいと考えております。1年間、皆様のご支援、ご協力に感謝し、会員増強委員長の退任挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



宮前 友江 健康増進委員長

入会4年目にして健康増進委員会の委員長を拝命し務めさせていただきました誠にありがとうございました。コロナの影響もあり3回の担当例会は当初計画を変更して行いましたが、無事終えることができました。第1回目は佐藤会員にお願いしダイエットについてお話いただき第2回目は私自身の担当で、ZOOM例会で躊躇する中、準備段階からたくさんの方々のご支援ご協力をいただき無事終えることができました事本当に感謝いたします。第3回目は鎌田会員には急なお願いにもかかわらず、快く引き受けいただき本当にありがとうございました。無事終えることができました事は、委員会のメンバーの方々のご協力と、皆様の温かいご支援ご協力なくしては、果たせなかったことと心より感謝いたします。工藤幹事におかれましては、面倒な質問にも懇切丁寧にご教示くださりありがとうございました。最後は佐藤会員に『ロータリーの活動は、全て経験するための場』とありがたきお言葉をいただき社会的にもいろいろな活躍経験豊富な西ロータリークラブの大先輩の会員の皆様の中で、数多くの事を学ばせていただいたより良き経験をさせていただいた1年間でした。

今後は、このように温かく育んでくださった皆様への感謝を忘れることなく微力ながらも私なりにお役に立てる会員でありたいと思います。本当に1年間大変お世話になりました。ありがとうございました。



岡田 英樹 親睦活動委員長

親睦活動委員長を1年間務めさせていただき、指名していただいた会長はじめ幹事に大変感謝いたします。入会2年目で委員長としてやっていけるのか不安でしたが、ベテランの諸先輩や3役の皆さんに支えられて何とかやってこられました。感謝と恩返しのテーマにのっとり、家族野遊会では、妻への感謝の気持ちを花束に込めてプレゼントし、年末家族会では、子供や孫、家族への感謝として幅広く楽しめる内容とし、会長のサプライズプレゼントもありました。創立記念例会では、西ロータリークラブの先輩、歴代会長への50周年事業とかねて感謝状と記念品の贈呈を行いました。委員のメンバーには、一国のあるじに対して、大変失礼なことや無理なことをさせてしまい、申し訳ないと思います。皆様のおかげで、会員が楽しく各行事に参加できたことで、お許しいただきたいと思ひます。1年間ありがとうございました。



松見 喜明 出席委員長

早いものでまさかの出席委員長を拝命しまして1年がたちます。当初もし委員長の話が来たら役割が重いのでお断りしようと思ってましたがせっかくの申し出なのでお受けしました。ただ幸か不幸か西ロータリークラブ50周年の節目の流れの中で委員長をやらさせていただいたことで多少なりとも西ロータリークラブの連帯感を再認識することができました。6月末まで若干仕事は残って居ますが1年間支えていただいた藤本副委員長、越智会員、江口会員には感謝するとともにこの委員長の責務を任せようと思っていたいただいた工藤幹事には感謝申し上げます。来年度からは以前のように気楽に北海道ホテルの美味しい食事と天野会を楽しみたいと思います。1年間ありがとうございました。



高田 浩二 国際奉仕担当理事

国際奉仕担当理事を1年間務めさせて頂きました。平和と紛争解決月間における7クラブ合同例会というのがまずコロナで中止になりました。帯広市国際親善交流市民の会というのもやはりコロナの影響で中止になってしまいました。その為あまりやる事がなかったんですが担当例会が2度ありまして担当例会では世界に通用する何かがないかなと思えてたんですが、たまたま新聞で読んだインターハイのスピードスケートという部門において公立高校で初めての総合優勝をしたという帯広三条高校の後藤先生という方に講和をお願いしようと思っていたんですが、9月だったんですがそれもコロナということでZOOM例会ということになってしまいました。そのZOOM例会を聞いて頂いた方の中にはとても良い講和だったよっていうことを仰ってましたので、3月にもう一度担当の例会があるのでこれはまた後藤先生に来てもらえればいいかなと思ってお願ひしてたんですが、やはりそれもZOOM例会ということになったんですが、実は私1月に病気をした関係もありまして3月の担当例会の段取りができなくなってしまいました。それで困ったところに米田副委員長が旅行代理店に勤めていらっしゃるの、世界のコロナの中で旅行事情はどうなっているのかということで、コロナ禍における世界の旅行事情ということで卓話をお願いしたら急なお願ひだったんですが快く受けて頂いて2回の担当例会を無事済ませることができました。これはやはり会員の皆様のご協力、委員会の皆様のご協力があったからのことではないかなと思っております。

国際奉仕委員会としての報告は今お伝えした通りなんですけれども、1月に病気をしまして1か月ほど入院していました。退院したのが2月の真ん中ぐらだったんですが、入院してる間も退院した後も女房に本当にお世話になり、国際奉仕も大事だけど嫁さん奉仕をしなければいけないなということも改めて思いました。1年間皆様のおかげでなんとか務めることができました。1年間ありがとうございました。



斎藤 正彦 青少年奉仕担当理事

今年度の青少年奉仕委員会は3回の例会を担当させて頂きました。最初の担当例会がコロナ禍の為ZOOM例会となりましたが訪問例会を含めアクトとの繋がりも深まり実のある活動が出来たかと思えます。これも会員の皆様、又副委員長の松原会員、そして委員会のメンバーに助けられたからこそ出来た事と大変感謝しております。当会からも1人の推薦があり、今アクトの一員として活躍されている事は大変嬉しく思うところであります。しかし前回の例会でも次年度会長の挨拶のなかで今のアクトの会員数ではかなりの人数不足でクラブの存続の危機に直面していると言っておりました。どうかアクトの更なる活動の輪を拡げる為に皆様のご協力、ご支援を引き続き賜ります様、宜しくお願ひ致します。1年間ありがとうございました。



西藤 博行 社会奉仕担当理事

社会奉仕担当理事を務めさせて頂きました西藤です。本年度は小谷会長のクラブテーマ「賢古考新～感謝と恩返し～」を受け、当クラブの過去の社会奉仕活動を振り返り、今後の活動を模索出来たらと考え、3回の例会を担当させて頂きました。1回目、2回目の例会では、これまでの50年間の活動を振り返り、時代の変化により、社会奉仕の概念が変わってきたことを示すことが出来たと考えております。3回目の例会では、これからの活動を考える一助になればと、持続的開発目標(SDGs)になぞって社会奉仕活動を考えてみました。また、募金活動として、年末助け合い募金、熱海豪雨災害義援金、ウクライナ災害救援基金をお願いしたところ、皆様から温かいご支援を賜り、この場をお借りし、お礼申し上げます。最後になりますが、会員皆様のご支援、ご協力に感謝を申し上げ、退任の挨拶とさせて頂きます。1年間、有難うございました。



上垣 香世子 職業奉仕担当理事

小谷会長方針のクラブテーマ「賢古考新～感謝と恩返し～」に沿いまして私たちが出来る恩返しは過去の職業奉仕委員会活動を降り降り、知ることから未来に向けての考新を考える良い機会となりました。今十勝管内の人手不足は深刻になっております。特に製造業、建設業です。こうした状況の中、人材確保は国内で無理なら遠くミャンマーで日本語学校を立ち上げ自ら第二の人生をかけて頑張っておられる丸富士三浦建設会長三浦公夫さんにお話頂きました。先日ミャンマーからメールが届きまして4名の方が建設業に就職が決まったと連絡がありました。第2回目の担当例会はZOOM例会で事業継承の話が取りざたされておりますがリレーゾーンにおけるバトンタッチのお話を公認会計士・税理士法人竹川会計事務所所長竹川博之先生にお願ひ致しました。「事業継承の勘所実践的でわかりやすく」というテーマで私達も参考にさせて頂いたと思います。委員会メンバーと共に1年間努めさせて頂きました。ありがとうございました。